

## 「SDM に基づきインフリキシマブからウステキヌマブに

## Bio Switch したクローン病の症例」

この症例報告は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。この症例報告は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、症例報告の目的・実施についての情報を公開することが必要とされています。今回の症例報告は第3回播磨IBDクラブで発表されますが、個人を特定する情報は公表いたしません。

### 1. 症例報告の対象

クローン病の患者さま

### 2. 目的・方法

第3回播磨IBDクラブでの一般演題症例報告として発表する

### 3. 試料・情報の利用拒否

ご自身の医療情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には報告対象とはいたしませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：30歳台男性、クローン病、当院紹介後の検査診断について、等

### 5. お問い合わせ先

今回の症例報告に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先／責任者

住所：兵庫県高砂市中筋1丁目10番41号

電話：079-447-0100（代表）

担当者の所属・氏名：医療法人沖繩徳洲会高砂西部病院

消化器IBD内科 西村東人

(2021年7月03日作成)